

## 松島町教育委員会会議議事録（令和6年8月定例会）

- 1 招 集 月 日 令和6年8月30日（金曜日）
- 2 招 集 場 所 松島町役場庁舎3階 301会議室
- 3 出 席 者 内海俊行教育長、鈴木康夫委員（教育長職務代理者）、小澤晴司委員、櫻井智恵委員
- 4 欠 席 者 佐藤晴子委員
- 5 説 明 の た め 出 席 し た 者  
千葉忠弘教育次長、蜂谷文也課長、松村武文学校教育班長、齋藤幹雄生涯学習班長、森田義史町史編さん室長、赤間香澄中央公民館長、熊谷賢学校給食センター所長、永沼昌一教育指導専門員、金津晶子学校教育班主査
- 6 議 事 日 程
  1. 開会 令和6年8月30日（金曜日）午前9時30分 開会（録音開始）
  2. 前回委員会の議事録の承認
  3. 議事録の署名委員の指名 小澤委員・櫻井委員
  4. 報告事項
    - (1) 一般事務報告
    - (2) 教育長報告
  5. 議事  
議案第6号 令和5年度松島町一般会計決算認定（教育委員会関係分）
  6. 動画紹介
    - (1) 令和6年度松島こども英語ガイド  
こけし絵付け体験（Kokeshi Painting Experience）  
座禅体験（Zazen Experience）
    - (2) 第10回みやぎ小・中学生いじめ防止動画コンクール  
優良賞（松島中学校「星に個性を、輝きを」）  
奨励賞（松島第一小学校「それ、いじめだよ！」、松島第二小学校「つなごう！元気のバトン」、  
松島第五小学校「いじめ やめようね」）
  7. 協議事項
    - (1) 令和6年9月定例会について  
日程案：令和6年9月27日（金）午前9時30分 松島町役場3階 301会議室
  8. 閉会

## 7 議 事 録

### 1. 開会 午前9時30分

〔金津主査〕皆さんおはようございます。（「おはようございます」の声あり）

松島町教育委員会令和6年8月定例会を開会いたします。

まず、本日、佐藤委員より欠席の連絡をいただいておりますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、開会の挨拶を内海教育長よりお願ひいたします。

〔内海教育長〕はい。皆さんおはようございます。（「おはようございます」の声あり）

暑かった夏も終わりに近づいていりますが、南のほうで台風が来ていて大変なことになっているという状況で、こちらまで影響するのかなというのは心配の種でございます。子どもたちは元気に37日間という夏休みを終え、元気に登校しました。その間、一切事故報告はありませんでした。それで元気に2学期の活動に入っているということをホームページから等でも読み取れますので、また一生懸命頑張らせてやっていきたいなと思います。

今日は、全国学テの結果が出ましたので、お見せしたいなと思っております。またいろいろなお見聞いただき、進みある松島町教育委員会にしたいなと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。

### 2. 前回委員会の議事録の承認

〔金津主査〕続きまして、2番、前回委員会の議事録の承認について、7月臨時会及び定例会の議事録について、配付のとおり承認ということでよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

では、定例会終了後に署名をお願いいたします。

### 3. 議事録の署名委員の指名

〔金津主査〕続きまして、3番、議事録署名委員の指名となります。今回は小澤委員と櫻井委員を指名させていただきます。よろしくお願ひいたします。

### 4. 報告事項

#### (1) 一般事務報告

〔金津主査〕続きまして、4番、報告事項に移ります。

1番、一般事務報告について、初めに学校教育班から報告をお願いします。

〔松村班長〕はい。それでは、学校教育班から報告させていただきます。

資料の1ページをお開き願ひします。

行事報告となります。

7月29日、宮城県教育委員会・市町村教育委員会教育懇話会圏域別会議が県庁を会場に開催され、内海教育長及び鈴木職務代理者に出席いただいております。

8月2日、市町村教育委員会研究協議会が仙台国際センターを会場に開催され、内海教育長、鈴木職務代理者、櫻井委員にご出席いただいております。

8月4日から6日に福島県いわき市で開催されました第47回東北中学校柔道大会に、松島中学校2年生男子生徒が柔道個人73キロ級に出場し、見事5位入賞を果たしております。また、20日から23日に長野県佐久市で開催されました第55回全国中学校柔道大会では、山梨県代表選手を相手に激闘を繰り広げましたが、惜しくも初戦敗退となりました。

8月9日、松島子ども英語ガイドの修了式が行われております。後ほど、参加した児童生徒が作成しました2本の動画を紹介させていただきます。また、これらの動画につきましては、ユーチューブの松島町チャンネルに掲載しております。

8月21日、町教育講演会を文化観光交流館を会場に開催し、東北学院大学の教授を講師としてお招きし、幼稚園、小中学校、保育所及びこども園の先生方を対象に、「わかる・できる」授業とその土台づくりを演題とした講演会を実施しております。

8月26日、2学期の始業式が各小中・幼稚園で実施されました。今年度は7月20日から8月25日までの37日間でありましたが、特に事故等の報告はありませんでした。

8月29日、松島中学校3年生を対象としたサイエンススクールが開催されました。こちらはトヨタのハイブリッド車用バッテリーを開発・製造・販売しているプライムアースEVエナジー株式会社の協力の下、社員の方が講師となり、化学や電池に対する講義を実施していただいたものとなっております。

行事報告につきましては以上です。

引き続きまして、資料の2ページの主な行事予定についてご説明いたします。

9月4日から19日まで、9月議会定例会が開会されます。

9月18日から19日まで、第一小学校の5年生、第五小学校の4・5年生が花山合宿を行う予定となっております。また、19日から20日まで、第二小学校の5年生が花山合宿を行う予定となっております。

学校教育班からは以上となります。

〔金津主査〕 続きまして、学校給食センターからお願いいたします。

〔熊谷所長〕 それでは、3ページ目をご覧ください。

学校給食センターの行事について報告いたします。

7月29日、松島町学校給食センター運営審議会を役場大会議室で開催し、各委員へ委嘱状を交付し、会長・副会長の選任を行い、その後、協議を行いました。

8月7日、東北森永乳業株式会社仙台工場におきまして、見学会と緊急時の対応についての意見交換会に参加してまいりました。今後の対応につきましては、各自治体の緊急時の連絡先を改めて担当者等を把握してもらうように要望しております。

8月8日、町議会議員（教育民生常任委員会）による給食センターの施設見学がございました。教育委員会からは、蜂谷課長及び栄養教諭にて対応しております。給食センターの概要や歴史について説明し、給食ができるまでの動画を鑑賞いただき、その後に調理機械などセンター内の施設を見学していただきました。

26日からは、順次、第2学期の給食提供を行っております。

28日は、食べること、かむことの大切さをテーマに、栄養教諭による食育指導を松島第五幼稚園で実施いたしました。

続きまして、行事予定を説明させていただきます。

9月12日、第二小学校1・3・6年生、9月17日、中学校の1年生を対象に、栄養教諭による食育指導を実施する予定となっております。

以上となります。

〔金津主査〕 それでは、学校教育班及び学校給食センターの報告について、ご質問等ございますでしょうか。

それでは、生涯学習班より報告をお願いします。

〔齋藤班長〕 はい。続きまして、生涯学習班の主な行事報告について説明いたします。

資料につきましては4ページをご覧ください。

7月29日に、まつしま放課後子ども教室三校合同イベント「SUP体験」を温水プール「美遊」で開催しました。B&G海洋センター所長と「美遊」スタッフの協力をもらいながら、22名の児童が参加し、けが、事故もなく無事に体験会は終了しております。なお、参加した子どもたちからは、大きな笑い声やSUPに乗れた満足した表情が見受けられましたので、夏休みの楽しい思い出の一つになったと感じました。

次に、8月8日、9日の2日間にわたって、夫婦町の秋田県にかほ市との中学生リーダー研修会を秋田県のかほ市で行ってまいりました。松島中学校から生徒会役員10名、にかほ市からは市内3校の中学校から選出された生徒11名が参加し、にかほ市の小園教育長の講話や市内施設見学、グループワーク研修を通して交流を図っております。なお、本研修の経験や習得したことにつきましては、全校集会の場などで時間を取り発表すること、併せてレポートを校内掲示や松島町中学校ホームページなどで在校生紹介、フィードバックする予定としております。

続きまして、行事予定について主な内容について説明いたします。

9月13日に、松島まるごと学、職業人の話を聞く会を実施します。中学校2年生81名の対象に、薬剤師や新聞記者、少し珍しい職業としては古い師や納棺師など13職種から生徒が興味のある2から3職種、また、気づきを促すために、あえて希望しない職種も聞かせようと計画しております。生徒たちにとって進路や将来の職業を決めていく上での参考になるような学習になることを期待しています。

次に、9月21、22日の2日間にわたり、ジュニア・リーダー育成事業二市三町合同キャンプを東松島市の松島自然の家で開催します。参加生徒数は29名、二市三町から参加し、松島町からは12名が参加します。野外炊飯活動やレクリエーション研修を予定しております。なお、今回の合同キャンプにつきましては松島町が担当となっておりますので、事故等が起きないように活動していきたいと思っております。

生涯学習班からの行事報告及び行事予定については以上となります。

〔金津主査〕 続きまして、町史編さん室からお願いします。

〔森田室長〕 はい。町史編さん室の資料は5ページになります。

行事報告につきましては、8月7日水曜日に、第3回ボランティア養成講座といたしまして、東北歴史博物館の民

俗担当の今井さんを講師に招き、民俗資料の調査についてのご指導をいただきました。その様子は町の公式フェイスブックに掲載しておりますので、そちらもご覧いただければと思います。

行事予定につきましては、9月26日木曜日に、第4回のボランティア養成講座を実施する予定です。こちらにつきましては、古文書の整理を継続して行っていきたいと思っております。

報告は以上です。

〔金津主査〕続きまして、中央公民館からお願いいたします。

〔赤間館長〕はい。6ページをご覧いただきたいと思います。

行事報告になります。

7月30日、春風亭一之輔師弟落語会ということで、指定管理者のBBIのほうで実施されました。こちら420席、全て完売ということで満員御礼で実施されました。

31日ですが、「食材王国みやぎ」伝え人から学ぶみんなでつくろうおいしいランチということで、有名なシェフをお呼びいたしまして、親子10組23名の参加となりました。

8月4日、『夏の冒険～木編～』ということで、今年度のこころ・はぐくみ隊事業3回シリーズの1回目が開催されております。親子9名の参加となっております。

8月24日、『夏の冒険～水編～』、こちらのほうは親子14名の参加でございました。

続きまして、行事予定になります。

9月1日日曜日、『夏の冒険～火編～』ということで実施予定になっておりましたが、台風の接近に伴いまして9月14日に変更となっております。

以下、記載のとおりの行事を予定しております。

以上でございます。

〔金津主査〕それでは、生涯学習班、町史編さん室及び中央公民館等からの報告について、ご質問等ございますでしょうか。

(質疑)

小澤委員

生涯学習班のかほ市のリーダー研修会で、質問ではないのですが、ちょうどおととい昨日と秋田に行きまして、にかほ市のエリアも通ったんですけども、水田太陽光発電の有効性ということで、秋田の井川町というところですね、そこに水田に太陽光発電を取り付けるという取組をしている会社があります。水田の上に造った太陽光発電というのは水田の水の冷却で効率がいいんだそうです。下が地面であったり都市であったりすると、結構温度が高くなるので、それに比べると水田の上に設置した太陽光発電というのは風通しも良くっていいんだそうです。松島町にも松島湾や品井沼に水田があってウェットですが、にかほ市、象潟も水田があり、水田が太陽光発電というのを非常に効率よくやれるという、そういう実証を秋田でやっていました。今後、気候変動とかSDGsとかいろんな地球環境問題を中学生が考えるベースになっていくと思いますので、その辺は今後携わっていくといいのではないかなと。

## (2) 教育長報告

〔金津主査〕続けさせていただきます。(2) 教育長報告について、内海教育長お願いいたします。

〔内海教育長〕はい。では、先ほど冒頭でお話しした全国学力状況調査の結果について、私のほうからお話しさせていただきます。

これですね、ワンペーパーで裏表になっていますが、ブルーがかったほうをご覧になっていただければと思います。

見方なのですが、まず国語、小学校は右側に小さい箱2つあります。上のほうが県で下が国です。国だけ平均は小数点まで出します。小学校の国語は県も国も松島町は超えましたよということでございます。小学校算数です。県は超えていますよということ。それから、中学校については、国語は県と同等ですよ。国よりは少し下がっています。算数・数学についてはもう少し頑張らないと駄目です。

下に行きます。2番目に行きます。では、各小学校は全部県平均は超えていますということになっています。国よりは下がっています。

3番目の中学校においてもそのような形になっております。国語は県と同等です。国からはちょっと下がっていますよということになります。ただし、松島は全体的には県のもうトップに近い形の点数を取っています。けれども、宮城県自体が低い位置にいますので、宮城県を超えたからいいというわけではないです。これからもいろいろ子どもたちに学習の定着を図りながらやっていきたいなと思っております。

校長先生方にはお願いしたのは、学習は非常に安定して静かにやっている子どもが多いので、そのまま今度は家庭学習あたりに力つけて、習ったものをさらに定着するような形にしていきたいなと思っております。

これ、ちょっと裏表にしたんですが、裏は平成3年、4年、5年、6年と通年で見られます。裏の4と5は同じです、表の5年度と4年度と同じですので、3、4、5、6年度となっておりますので、ご覧になっていただければと思います。私自身はうれしいことには、子どもが替わり、先生も転出入があり、試験の内容が変わったとしても、ある程度高い点数を維持できるようになってきましたというのが松島の特徴で、今年はよかったけれども去年駄目だったとか、そういう感じではなくなってきているのが本当にうれしいなと思います。

これからは中学校数学という話もありますけれども、中学校数学だけ突然よくなるというわけではないので、小学校から積み重ねて中学校をやっていく必要があるなど。国語は教科書だけではなく本を読んだりしながら国語の力がついていくことが多いです。ところが、算数に限っては、2年生で掛け算をしっかりと覚えないと、自然と掛け算を覚えていくという話ではないので、2年生で九九をしっかりと教えないと駄目だし、2年生で掛け算しっかりと教えないと駄目だし、4年生で割り算もしっかり教えていかなければ、中学校の数学はやっぱり駄目になってくる。小学校の高学年の数学も駄目になっていくと。ですから、校長先生方にもお話ししましたが、算数の中学年あたりのところを、ペーパーテストがどの子も100点取れるようなくらい、算数に限っては徹底して指導して、家庭学習も徹底してやっていきたい、やっていきましょうねという確認を取りました。

保護者の6割から7割は、学校に求めるものはやっぱり学力をつけてほしいと。いじめをなくしてほしいという保護者もいるのですが、多くはやっぱり学力をつけてほしいと。同じように、子どもたちは、6割から7割の子どもたちは学校の授業が分かるようにしてほしい、楽しい授業であってほしいというような意見が多いので、それにちゃんと応えられる教師であるべきだなと思いますので、そういうのもしっかりと、ないがしろにしないでやっていきたいなと思っております。

私のほうからは以上です。

〔金津主査〕ありがとうございます。ただいまの教育長からの報告について、ご質問等ございますでしょうか。（質疑）

鈴木委員

秋田が強い客観的な理由というか、何か理由あるんでしょうか。

教育委員会があえて何かやっているということもないんですね。

内海教育長

秋田が強いのは、やっぱり指導力のある先生が多いのではないかと。あと、もう一つは家庭学習が充実している。学校でやったことを家庭に持ち帰って家庭学習をする。その家庭学習も、一律に全員にこのプリントやるとかではなくて、個に合わせてやるものとか、うまくやり取りしながらやっているみたいです。

さっきも言ったように、うちも大分よくなりました。去年はよかったけれども今年はよくないよねみたいな感じではなくなって、結構安定してきましたので、先生方、出入りはあるのですけれども、先生方には松島の教育のスタイルに合わせて授業をしてもらって、どの学校に行っても同じような授業スタイルになっていますので、そういう意味では、ある程度点数が上がってきているなというようなことがうかがえます。

鈴木委員

秋田では教科書を特段にこれを選んでいるとか、そういうのはないんですね。

内海教育長

それはないです。

ですから、今までやってきたのがあまり外れてはいないようなので、学習だけではなくて英語とかまるごと学とかそのまま継続して、オールラウンドにうまくやりながら学校でも生かしていきたいなと思っております。

小澤委員

今の鈴木先生の指摘と重なるのですが、この両面そうなんですけれども、中学校で数学は松島町も県も国も大体ちょっとずつ低くなっていると。国語はいいと。国語がいいというのは、文章を理解したり物事を理解する力はあるはず。なのに数学、英語も悪いというのは、

現場の教え方を見ていなくて推測ではあるのですが、数学にしても英語にしても、説明しようとしているのではないかなと。説明をしようとする結構難しい概念があります。化学の記号でも原子記号は丸暗記させますよね。なので、数学とか英語の基本的なことはもう丸暗記させてしまうと、これは中学校じゃなくて小学校のときの記憶なんですけれども、小学校のときの6年生の先生が暗記させたんです。何を暗記させたかということ、例えば「のがけ」と「がわり」という

言葉、聞いたことあると思いますけれども、「のがけ」と「がわり」。これ何かというと、ミカンが6個ありました。ミカン6個の3分の2は幾つでしょうか。ミカン6個の3分の2。この分数は「の」のときは掛けるんです。ミカン6個が全体の3分の2です。「が」が3分の2のときは割るんです。なかなかここを乗り越えるのがちょっと難しく、まず機械的に覚えてします。そういう教え方をしたほうが良いと思います。説明して分かってもらおうとするから、そのハードルを越えられないんですね。だから、今みたいに「のがけ」「がわり」とか、そういう昔から言い古されてきたものをまず暗記させてしまう。数学も英語も理論ではあるけれども、まずは丸暗記するという教育の仕方というのも有効なんじゃないかなと。

内海教育長

ご意見いただいたことは校長会とかに流します。丸暗記の件については高校の受験というのは丸暗記をどのくらいやったかにかかってくるとはっきり言っている人がいます。小澤先生がおっしゃったことを先生方に伝えたいと思います。逆に教え込んでごちゃごちゃにならないようにしたいと思いますので。ありがとうございます。

## 5. 議事

議案第6号 令和5年度松島町一般会計決算認定（教育委員会関係分）について

〔金津主査〕 続けさせていただきます。5番、議事に移ります。

議事は内海教育長の進行の下、行います。よろしくお願ひします。

〔内海教育長〕 議案第6号 令和5年度松島町一般会計決算認定についてを議題とします。

事務局から提案理由の説明を求めます。

〔蜂谷課長〕 それでは、9ページをご覧いただきたいと思ひます。

議案第6号 令和5年度松島町一般会計決算認定（教育委員会関係分）について。このことについて、教育長に対する事務委任規則第2条第1項第3号の規定により、別紙のとおり提出する。令和6年8月30日提出。松島町教育委員会教育長内海俊行。

詳細につきましては、各担当よりご説明申し上げます。

〔松村班長〕 はい。それでは、初めに、本日配付しております2種類の資料についてご説明させていただきます。

初めに、こちらの横判の一般会計歳入歳出決算書と書いているものがござひます。こちら、以下、単純に決算書と表現させていただきます。こちらにつきましては、予算の種類、目的により区分されました款項目別の予算額、あと決算額が記載されております。

続きまして、こちらの縦判ですね、縦判の主要施策の成果説明書、以下、主要成果と表現させていただきますが、こちらにつきましては主要な事業の説明書という形で各事業内容が記載されております。

それでは、学校教育課所管分につきましては、こちら縦判の主要成果を基に説明のほうをさせていただきます。

主要成果の11ページをお開き願ひます。

事務局費になります。評価成果と書いてあります欄に記載されておりますとおり、事務局費につきましては事務局運営経費から通学バス運行事業までの7事務事業で構成されており、各事業の実績につきましては、11ページから12ページの実績欄のほうに記載させていただいております。

12ページのほうをお開き願ひます。

中ほどに記載の心のケアハウス事業につきましては、平成29年度から手樽地域交流センター内にもみの木教室として開設しておりまして、支援員3名を配置し、実施しております。令和5年度は小学生5名、中学生6名の方が通所し、支援を行っております。月別の支援状況につきましては表のとおりとなっております。

その下に記載の通学バス運行事業につきましては、小学校の統合によりまして第二小学校に通学しております旧第三小学校及び旧第四小学校の区域内の児童の送迎に係る経費となっております。

続きまして、13ページ、小学校管理費となります。こちらは各小学校の維持管理に係る経費となっております。

初めに、令和5年度の小学校児童数であります。令和5年5月1日現在、3校合計で496人となっており、令和4年度に比べ6人減少しております。

主な経費につきましては、13ページから14ページに記載のとおりとなっております。

続きまして、15ページをお開き願ひます。

小学校の教育振興費となり、義務教育教材費、生活保護世帯やそれに準じる世帯への扶助費、障害を持つ児童がいる家庭への支援に係る経費となっております。

15ページ下段の3、ICT支援員配置業務委託料につきましては、1人1台端末として整備しましたタブレットを有効活用するため、支援員1名が各小中学校に週1回ずつ回り、児童生徒へのタブレット端末の操作支援を行ってお

ります。

16ページをお開き願います。

上段部分は、要保護・準要保護家庭及び特別支援児童に対する教育扶助費の内訳となっております。就学援助費につきましては、45名に対し支出しており、令和4年度より11名減少しております。特別支援教育奨励費につきましては、11名に支給しており、令和4年度から1名増となっております。詳細につきましては表に記載のとおりです。

下段部分につきましては、令和6年度小学校の教科書改訂に伴い教師用教材を購入したものであり、詳細につきましては表に記載のとおりとなっております。

続きまして、17ページです。

小学校の学校保健衛生費となります。児童及び教職員の健康保持増進のための事業費となっており、就学時健康診断事業、児童健康診断事業、その他学校保健衛生経費事業となっております。

18ページに児童の検診内容について記載しております。

続いて、19ページ、中学校管理費になります。中学校の維持管理に係る経費となっております。

初めに、令和5年度の生徒数であります。令和5年5月1日現在、264人となっており、令和4年度に比べて1人減少しております。主な経費につきましては記載のとおりです。

20ページをお開き願います。

中学校の教育振興費になります。こちらにつきましては、小学校の教育振興費と同様に、義務教育教材費、生活保護世帯やそれに準じる世帯への扶助費、障害を持つ児童がいる家庭への支援に係る経費等となっております。

21ページに、要保護・準要保護家庭及び特別支援生徒に対する教育扶助費の内訳を記載しております。就学援助費は37名に支出しており、令和4年度より3名減少しております。特別支援教育奨励費につきましては、4名に支給しており、令和4年度から2名減少しております。詳細につきましては表に記載のとおりです。

22ページをお開き願います。

中学校分の学校保健衛生費になります。

23ページに生徒の検診内容について記載のほうをしております。

ページのほう少し飛びまして、43ページをお開き願います。

各幼稚園の管理費、保健事業に係る保健診療費、幼保無償化関係事業に係る経費となっております。

初めに、令和5年度の園児数であります。令和5年5月1日現在、2園合計で56人となっており、令和4年度に比べ24人減少しております。こちらは主に第二幼稚園の経営に伴う減となっております。幼稚園での取組、修繕状況や検診状況につきましては記載のとおりとなっております。

45ページをお開き願います。

こちらには施設等利用給付費について記載しております。こちらの給付費につきましては、幼保無償化として町内の私立幼稚園に通園している園児の授業料相当分として各幼稚園に支出したのとなっており、施設等利用料が3名分、預かり保育が2名分として給付しております。

学校教育課の主な事業、決算状況につきましては以上となります。

〔熊谷所長〕はい。それでは、学校給食センター所管の決算につきまして説明いたします。

それでは、横判の決算書につきましては35から36ページ、主要成果説明書は40から42ページとなります。

主要成果説明書について説明させていただきます。

10款5項3目給食施設費につきまして説明をいたします。

40ページ目をお開きください。

給食施設費につきましては、栄養バランスに配慮した学校給食を提供し、また、安心で安全な学校給食を提供するため、当該施設の維持管理及び衛生管理に努めました。

それでは、学校給食センター施設設備更新事業について説明いたします。

1番、使用料及び賃借料につきましては、給食提供に係る調理機器類、洗浄機器類を賃貸借により使用しております。令和5年度は1年総額で964万2,864円となっております。

2番目の備品購入費につきましては、米飯用のステンレス製の弁当箱を幼小中合わせて1,100個を購入し、長年使用していたものと入れ替えを行いました。総額は126万5,550円となります。

次に、学校給食センター管理運営に要する経費について説明いたします。

1番、委託料につきましては、給食の調理、各病院、幼稚園、小中学校への集配送、食器類の洗浄、施設内の清掃・点検、消毒などを含めた業務内容となっております。令和5年度は2,395万8,000円でございます。

2番目の工事請負費につきましては、法定検査によりまして、貯湯槽の上部に設置してある逃し弁が変形してい

るという指摘を受けまして、修繕の工事を実施したものであります。工事費は143万円となっております。

次に、41ページ目をご覧ください。

年間給食回数と給食費につきましては、幼小中合わせますと798名で、前年度より43名減少しております。第二幼稚園が閉園したことが大きな要因と思われます。

次に、4番、食育の推進につきましては、令和5年度より栄養教諭が着任いたしましたので、中学校の1・2年生の家庭科で食育に関する授業を9月12、13、15の3日間で実施いたしました。また、6月の食育月間には、宮城県や松島町の地場産品を使用した献立のほかに世界の料理を提供し、より食に対する関心を持ってもらうように努めております。

次に、地場産品の利用促進につきましては、野菜・主要品目に関して、使用数量が1万4,402キロで、そのうち町内産が2,932キロ、比率としましては20.4%となりまして、昨年度より0.6%の増加となっております。

続きまして、42ページ目をご覧ください。

食物アレルギー対応につきましては、児童生徒のアレルギー症状などを確認するために、保護者から個人調査票と医師の診断書を提供していただき、学校と保護者と給食センターで情報を共有しながら牛乳やパンの一部停止を行いました。昨年度より牛乳停止者が1名減となりました。食材の成分を記載した詳細献立表は、希望する保護者の方に毎月配付をしております。

次に、学校給食費の収入状況につきまして、現年度分の収入未済額が139万5,835万円で、徴収率は97%でありました。滞納繰越分につきましては、徴収率が4.5%でございます。徴収業務につきましては、定期的に督促状を送付し、電話、戸別訪問を行い納付相談を実施いたしました。

次に、学校給食センター運営審議会に要する経費につきましては、運営審議会は小中学校の校長先生とPTA会長、あと経済団体の代表から委嘱した10名の委員で構成し、7月26日に会議を行い、運営方針などを議論いたしました。また、学校給食担当者の会議を5月24日と1月24日の2回開催し、事務手続の書類の確認や年間予定などについて話し合いを行いました。

以上となります。

〔齋藤班長〕はい。それでは、続きまして、生涯学習班の決算説明をさせていただきます。

生涯学習班は決算書と主要成果、両方使います。

まず、決算書、横書きのほうですが、22ページをお開き願います。主要成果は8ページから10ページにわたります。

8款5項3目公園管理費です。生涯学習班の所管につきましては、運動公園及び温水プールに係る管理運営経費となります。両施設とも指定管理により管理運営を行っており、運動公園につきましてはマリソル松島、温水プールはセントラルスポーツ株式会社と協定を結んでおります。決算書の12節ですけれども、委託料の主な内容は、運動公園及び温水プールの指定管理料です。なお、不用額に626万8,400円となっているのですが、こちらの理由につきましては、温水プールの指定管理料に含まれる電気料につきまして、国の電気・ガス価格変動対策補助金が令和5年度も継続されたため、電気料高騰分は不用額となったものです。

次に、主要成果により施設の利用状況を説明させていただきます。

主要成果のほうの8ページ、実績欄、番号2の表をご覧ください。

運動公園の施設利用状況についてです。こちら、右下のほうに利用者の合計数3万3,082人、対前年比3,535人の増であります。この増の主な要因は、これは新型コロナウイルス感染症の活動制限が5月に見直され、各種大会等が復活・再開したためです。

続いて、主要成果10ページの表をご覧ください。

こちら、温水プールの合計利用者数は、右下にあります3万7,994人となっております。対前年比415人の減となっております。

続きまして、決算書29から30ページにわたります。主要成果につきましては24ページから26ページにわたります。

10款4項1目社会教育総務費です。松島の自然と歴史を通じた生涯学習を地域、学校、家庭と協働により展開し、松島まるごと学などの各種社会教育事業に係る経費となります。

決算書のほうになりますが、1節報酬は、社会教育委員9人分の報酬、及び会計年度任用職員報酬としまして各種社会教育行事や学校行事に使用するマイクロバス運転手の報酬となっております。

18節負担金補助及び交付金の主な内容は、宮城県巡回小劇場負担金、及び青少年健全育成松島町民会議ほか社会教育7団体への活動育成事業補助金となっております。

次に、主要成果により主な実績を説明させていただきます。

主要成果26ページ、【家庭教育推進事業等経費】の番号1をご覧ください。

本定例会でも何度か説明させていただいておりますが、松島まるごと学の事業概要等を記載しております。品井沼干拓学習、瑞巖寺や西の浜貝塚などの歴史学習を行い、児童たちが地元松島への愛着と誇りを育むことを目的に事業を実施しております。

続いて、番号2をご覧ください。まつしま放課後子ども教室の概要等を記載しております。各小学校において学習支援と体験遊びを行っており、保護者からは良好な意見をもらっている事業となります。

続きまして、決算書は31から33ページにわたります。主要成果につきましては30ページから32ページにわたります。

10款4項3目文化財保護費です。文化財の保全活用を通じて町の歴史文化に対する町民の理解を深め、松島の魅力を広く発信することを目的とした文化財関係の各種事業に係る経費となります。

決算書のほうになります。1節報酬は、文化財保護委員会委員5名分の報酬、及び会計年度任用職員報酬として主に瑞巖寺ライフライン整備等工事に係る文化財調査員の報酬となります。

12節委託料の主な内容は、年間を通して園内清掃等を行う西の浜貝塚公園施設管理業務委託や福浦島に設置した文化財説明板製作設置業務委託に要した経費となっております。

次に、主要成果により主な実績を説明させていただきます。

主要成果30ページ、実績欄の番号1及び2をご覧ください。

こちら特別名勝松島に係る現状変更と埋蔵文化財に係る相談・指導等を行い、宮城県へ進達した件数を記載しております。

また、活用面では、31ページの番号6をご覧ください。

役場町民スペースほか3か所で文化財展示を行い、PRをしております。さらに、令和5年度は、第一小学校と松島中学校の空き教室を利用して文化財民具の展示を行い、児童生徒が文化財を身近に感じてもらえるような取組を行っております。

続きまして、決算書は34ページをお開き願います。

こちら10款5項1目保健体育総務費です。スポーツを通じて町民の健康づくり及びスポーツの普及・振興を図ることを目的とした各種事業に係る経費となります。なお、町民グラウンドの管理費につきましては、B&G海洋センターと一括でマリソル松島と指定管理の協定を結んでおります。

18節負担金補助及び交付金の主な内容は、町内スポーツ団体の育成・活動支援を目的として交付しました松島町体育協会事業補助金となっております。

続きまして、決算書は引き続き34ページから35ページにわたります。

10款5項2目海洋センター費です。B&G海洋センターに係る管理運営経費となります。こちら12節委託料は、B&G海洋センター指定管理料及び海洋センター施設に係る機械警備や各種設備の保守点検業務に要した経費となります。

歳出については以上ですが、次に歳入の説明に移らせていただきます。

歳入につきましては、主な歳入について説明を申し上げます。

決算書のほうを使います。決算書9ページをお開き願います。

17款2項6目教育費国庫補助金です。3節社会教育費補助金は、地域の特色ある埋蔵文化財活用事業費補助金として、国宝、重要文化財等の保存・活用を推進するための事業に対し、必要経費の2分の1が補助されるものです。歳出で説明させていただきました文化財保護の会計年度職員経費や文化財説明板設置業務委託が対象経費となります。

続きまして、決算書11ページをお開き願います。

18款2項7目教育費県補助金です。2節学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金は、地域が中心となり子どもたちを育てることを目的とした事業に対し交付されるものです。松島まるごと学や放課後子ども教室が対象事業経費となりまして、こちらコーディネーターやスタッフ謝金が主な対象経費となります。

生涯学習班の決算説明は以上となります。

〔森田室長〕はい。続いて、町史編さん室の決算報告をいたします。

決算書のページは33ページの下の方からになります。成果説明書のページは36ページからとなります。

令和10年1月1日に町制100周年となることを記念いたしまして、新しい町史を編さんする事業として、令和5年度は主に準備期間、方向性を定める期間と位置づけまして、事務的経費のみの計上となっております。

成果説明書をご覧くださいながら聞いていただきたいと思います。まず、近隣自治体で近年町史、市史を作成した岩沼市、名取市、利府町のほうに聞き取り調査を行いまして、松島町でどうあるべきかを検討したところ

であります。その結果につきましては、新しい松島の町史については、コンサルに委託するのではなくて、個々に町史編さん室が事務局となりまして、執筆に関しては学識経験者等に個別に依頼するような形で進めていくことといたしました。一部、生涯学習班のほうと重複するのですが、町史編さんに係る資料としまして、前回作成した町史が平成3年刊行ですので、主に平成3年以降に新しく見つかったものですか、そのときの町史に掲載されているものが今もあるかということを含めまして資料調査を行っております。古文書につきましては、前回の町史で35件調べているのですが、そのうち7件について再確認を行っております。石碑につきましても、前回の町史で620基掲載されているのですが、それについて改めて144基についてロク年度中に確認をしております。これらの調査について、成果につきましては一部町の公式フェイスブックでも公表しておりますので、ご確認いただければと思います。

令和5年度の町史編さん室につきましては以上の報告は以上です。

〔赤間館長〕では、続きまして、勤労青少年ホーム、中央公民館、文化観光交流館の決算説明をさせていただきます。

勤労青少年ホーム、中央公民館などにつきましてはですけども、まず勤労青少年ホームから進めていきたいと思っております。主に主要成果の成果説明書のほうで説明させていただきます。決算書につきましては19ページ、成果説明書は4ページから5ページになります。

勤労青少年ホームは施設利用、図書の貸出し等の管理業務を松の実に業務委託しており、令和5年度の委託金額につきましては704万3,300円となっております。契約期間は令和2年4月1日から5年間で令和7年3月31日までとなっております。施設利用人数につきましては4,479人、前年度と比較しまして176人の増、新型コロナウイルス感染拡大前の令和元年度までに回復してきております。

図書室の利用に関しましては、利用人数が7,169人、昨年度と比較しまして857人の増となっております。貸出冊数は2万1,832冊、前年度と比較しまして1,794の増となっております。

なお、令和4年8月からですけども、子どもたちが自由に学べる場所として自習室を設け、利用しているような状況となっております。

続きまして、文化観光交流館費になります。

7款商工費1項4目文化観光交流館費でございますが、決算書のほうは21ページ、成果説明書は6ページ、7ページとなっております。

こちらのほうもコロナの影響を受けまして、例年行っておりました事業の一部を中止しております。指定管理の期間につきましては、令和7年9月30日まで設定されておまして、引き続き株式会社BBI花座となっております。

利用人数につきましては2万9,847人、前年度と比較しまして2,326人の減となっております。この減少となった要因につきましては、選挙や大口の利用が少なかったことによるものでございます。大口の利用は何かと申し上げますと、着物の展示会など、そういったような数日間全館借上げで利用していたものの利用がなかったということになります。

続きまして、修繕費などがございますけれども、こちらのほうは経年劣化により必要となった修繕を行っております。西側玄関の自動ドア修繕、これが主なものでございますが、法定点検などで修繕が必要となった2階の防火扉の修繕なども実施したものでございます。

続いて、公民館費です。10款教育費4項社会教育費2目の公民館費でございます。決算書につきましては30ページから31ページ、成果説明書のほうは27ページから29ページとなっております。

中央公民館の事業等につきましては、町民ふれあいスポーツ大会や文化観光交流まつり、成人式などを実施しております。

歳出の主なもので大きく変化があったものにつきましてはですけども、まず、分館長に対する報償でございますけれども、7節の報償費、こちらは非常勤特別職となっております分館長さん方に報酬として支払うものでございます。旅費に関しましては、宿泊を伴う形で当初予算を計上してございましたが、コロナなどが一部感染拡大が見られたということで日帰りに変更したもので執行残が生じたものでございます。

18節の負担金補助及び交付金につきましては、地域活動や地域コミュニティーの推進を図るため、町内12の分館活動事業に対して補助金の交付を行ったものでございます。

続きまして、町民の森費でございます。10款4項4目の町民の森費です。決算書は33ページ、成果説明書のほうは33ページから34ページとなっております。

こちら令和2年4月より5年間でNPO法人ウイザスのほうに指定管理となっております。

利用者人数につきましては1万2,295人、昨年度と比較しまして873人の増となっております。

主なものとしては、12節の委託料、指定管理料として1,260万円の指定管理費が支出されています。

18節ですけれども、負担金補助及び交付金ですが、長松園まつり事業費、例年実施しておりまして、実行委員会のほうに補助金として10万円を支出しております。

続きまして、10款4項5目の地域交流センター費でございます。決算書は33ページ、成果説明書は35ページとなります。

松島東部地域交流センターと手樽地域交流センター、2つの施設の維持管理に係る経費となっております。

利用者人数は4,415人で、前年比611人の減となっております。こちら選挙などの大口利用が減少したものでございます。

以上で歳出のほうの説明は簡単ですが終わりとなります。

続きまして、歳入のほうでございますが、こちら決算書のほうで説明させていただきます。

決算書6ページ、16款使用料及び手数料1項1目1節の総務使用料の中央公民館分でございます。4万7,900円につきましては、文化観光交流館と野外活動センターの自動販売機2台分の行政財産目的外使用料として収入がでございます。4万7,900円でございます。

続いてですけれども、4目の労働使用料1節勤労青少年ホーム使用料でございますが、すみません、6ページのほうに記載がありませんが、勤労青少年ホームの使用料としまして52万5,900円が入ってきております。こちらは勤労青少年ホームのお部屋の貸出しに係る使用料の歳入でございます。

続きまして、8ページになります。

9目教育使用料2節地域交流センター使用料1,800円になりますが、こちらは手樽地域交流センターの施設貸出しに係る使用料となっております。東部地域交流センターについては貸出しがございませんでしたので、ゼロ円ということでここに記載はございません。

最後に、決算書の16ページから18ページでございます諸収入になります。23款諸収入5項雑入2目3節の雑入でございますが、公民館につきましては、公衆電話、コピー代等の収入で、18ページのその他になります。こちらのほうに含まれております。勤労青少年ホームの電話料、コピー代、中央公民館のコピー代、さらに雇用保険料が含まれまして、計14万9,909円がこちら諸収入の雑入のほうに入ってきております。

以上でございます。

〔内海教育長〕はい。議案の提案理由の説明を終わります。質疑に入ります。質疑ございませんか。はい、小澤先生。

〔小澤委員〕はい。枠組みがちょっと分からないのですが、めぶきの森でしたか、それはこの教育委員会の関係ではないのですか。

〔内海教育長〕認定こども園は入っていません。

ほかにございませんか。

なしと認めます。質疑を終わります。

それでは、議案第6号について採決をします。本案に賛成の委員は挙手を願います。

採決の結果、議案第6号については賛成多数で可決されました。

議事が終わりましたので、進行を事務局にお返しします。

## 6. 動画紹介

### (1) 令和6年度松島こども英語ガイド

こけし絵付け体験 (Kokeshi Painting Experience)

座禅体験 (Zazen Experience)

### (2) 第10回みやぎ小・中学生いじめ防止動画コンクール

優良賞 (松島中学校「星に個性を、輝きを」)

奨励賞 (松島第一小学校「それ、いじめだよ!」、松島第二小学校「つなごう! 元気のバトン」、松島第五小学校「いじめ やめようね」)

〔金津主査〕続きまして、6番、動画上映に移ります。

(動画上映)

〔金津主査〕ただいまの動画についてご感想などありますでしょうか。

(質疑)

鈴木委員

いいですか。森田室長もいらっしゃるので、こけしをgirlと訳していたのですが、昔は小さい男の子でも女の子でも稚児としていますね。それで魔除けとか考えられている。そういうことで、こけしをgirlとして訳するのが妥当なのか、childでいいのではないかと思うのですが何でgirlに

したのか。

森田室長 私も今初めて見たので。

金津主査 ALTの先生の解釈でこのシナリオが書かれています。

赤間館長 意図が分からなかったのかもしれないですね。

小澤委員 あと、もう一つ座禅で住職が見つけてポンと叩くような映像になっているんですけども、実際は座禅を組んでいるほうがこうやって下げて、それでやってもらうというのが座禅のベースだと思うのですが。

金津主査 撮影のときも、警策で叩いていただく前に、子どもたちが自分で「お願いします」と言って頭を下げていましたが、その部分がもしかしたらうまく映像に入っていなかったのかなと思います。突然叩くわけでなく、そういった流れがちゃんとありました。

小澤委員 完成品ですから。

金津主査 次に生かしたいと思います。ありがとうございます。

## 7. 協議事項

### (2) 令和6年9月定例会について

日程案：令和6年9月27日（金）午前9時30分 松島町役場3階 301会議室

〔金津主査〕続きまして、7番、協議事項に移ります。

令和6年9月定例会ですが、日程案としまして、9月27日金曜日午前9時30分から、こちら301会議室で予定しております。この予定でよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

その他としましてご質問等ございますでしょうか。

私からですが、机上に今年度作成しました「松島町の教育」を配付させていただきましたので、ご高覧願います。

## 8. 閉会 午前10時55分

〔金津主査〕それでは、以上をもちまして令和6年8月定例会を閉会いたしますので、鈴木教育長職務代理者よりご挨拶をお願いいたします。

〔鈴木委員〕はい。今日も大変ご苦労さまでした。夏休み終わって、何も事故がなかった、それでスタートして大変いいなと思います。

それで今日のまとめですが、学力の面でも頑張っておられます。松島英語ガイドも素晴らしいですね。あるいは、会計も報告で聞かせていただいたんですけども、限られた予算の中で充実してやっておられるなど感じておりました。

最後のこども英語ガイドといじめの防止動画も受賞されて、素晴らしい仕事です。英語ガイドは本当に松島のイメージで、海外の方が多いのでこれはもう不可欠かなと。そして今ほど先生が言われたように、この趣旨がしっかりと伝わるようなこと、これが極めて重要だなと私は本当に心からそう思います。今日拝見して感じたのは、評価、主要施策の成果説明で見ると3から4の間しかないんですね。英語ガイドなどの事業、見たら3点台で、その必要性とか有効性から、これは5に入れていいのではと思いました。4を越したのが1つもなく、謙虚なんだよね。また来期もよろしくどうぞ。

〔金津主査〕以上で閉会いたします。ありがとうございました。

この会議録の作成者は、次のとおりである。

教育課学校教育班 主査 金津 晶子

上記会議録が正確であることを認め、ここに署名する。

令和6年9月27日

委 員

委 員